臺灣日日新報 夕刊
十一月十五日
一部二銭 一ヶ月定価
（一）

明治神宮に行幸啓
御親拝あらせらる
佳き年、御鎮座廿周年

【東京十五日發同盟】

參謀次長更迭す
塚田攻中將補さる

【東京十五日發同盟】陸軍省十五日零時發表

出典、本年第十五號、昭和十九年十一月十五日
陸軍中將 塚田攻
補參謀次長
陸軍中將 澤田茂
參謀本部附被仰付
陸軍中佐 赤松貞雄
補陸軍大臣秘書官

陸軍統帥部の
最高陣容を強化

【東京十五日發同盟】參謀次長の一更迭に伴い左の如く發表

陸軍中將 塚田攻
參謀本部附被仰付
陸軍中佐 赤松貞雄
補陸軍大臣秘書官

海軍の定期大異動

【東京十五日發同盟】海軍の定期大異動は十五日午前十時海軍省より左の如く公表された

海軍省公表 本日附左の通り

任海軍中佐 宣仁親王
宣仁親王殿下御路歴

高松宮殿下御進級

【東京十五日發同盟】昇くも比較の御進級として海のやり方に一般に御進級は十五日附を以て中佐に御進級遊ばされた旨同日宮内省より公表された

本日附左の通り御進級あらせらる

海軍少佐 大勲位 宣仁親王

高松宮殿下は明治三十八年御誕生、大正十三年兵學校卒業、

奉祝の佳日を期し
第八路軍主力に鐵槌
酷寒の山野 壯烈な大討伐戰

【100發信十五日發同盟】警察務署に駐屯し警部な裝備を以つつ日未明は恰も紀元二千六百年來最も嚴寒の佳き日を卜し偽滿洲國の治安を攪亂しつつある匪賊に對し大討伐を決行しつつある、即ち○○目差して進撃しつつある一團に對しつつ西北方、又南方より小野田、谷各部隊が何れも輪を並べて南下せんとするものである

帝都の奉祝

【上】宮城前にて萬歳三唱する女學生部隊の旅行列
【下】久々に母國へ歸つた東滿洲千振開拓團の宮城遙拝

ぜいたくは敵だ
大國民運動を展開
全島打つて一丸となり

高度國防國家體制を目指す國民生活の飛躍的刷新を期する國民生活の緊急對策要綱は發表されたが、この具體的實行方策を樹立するため、政府は十五日午前十時から首相官邸に關係閣僚、陸海軍當局、翼賛會、翼賛政治會、翼賛壯年團、大政翼賛會、情報局、東京府、東京市、東京商工會議所、東京工業組合聯合會、東京實業組合聯合會、東京貿易組合聯合會、東京金融組合聯合會、東京府農會、東京府水産會、東京府工業組合聯合會、東京府商業組合聯合會、東京府實業組合聯合會、東京府貿易組合聯合會、東京府

「涼」と御命名

【昨年十五日宮内省】 きのふの十五日午前十時宮殿内御学問所に於いて皇孫御誕生殿下の御命名式が執り行はせられ御名を「涼」と御命名あらせられた

ユダヤ人の害毒

ユダヤ人の害毒に就いては、ルーマニアとユダヤ人とは、ここ百四十年の昔から、

曉の町

27

武田鱗太郎作

林唯一畫

朝と夕と（十一）

何と何とがぶつかりあひ、それを少し離れて見てゐると、その下の人間は潰れて、押しい紙の潰れだけがそこに記録し、独立してゐるやうに思える。狭い間に押ち込められたあたりの裏窓とともに、低しくくもり、また所々破窓でもあつた。

——あの人は、……あの人は、……

そこまで考へてゐるのかと、しのぶは自分と云ふものが解らないやうな気もした。

——なるだらうか、どこになるだらうか、……

きのふの朝の印象では、彼もまた彼女に接近しようと企図になつてゐるやうに、積極的に思ひ出されて来る。

お互ひに、探し求めてゐながらどうにもあり合へない。……

そんなことに、ロマンチックな念ひさへ感じつつ、しのぶは、船がつてゐる船の中を歩き廻つてゐた——しかし、ばんの二階目、はじめて船を見た人に過ぎないではないか、もとより船員も知らなければ、どんな人間かも知らない。

それを、こんなに考へてゐるのは、馬鹿にしてゐたが慢ひだ、云はねばならぬ、彼女は彼等もう訴訟を二つ三つ、彼女は乗らずに居る筈ではないか。しかも、彼のを見つけ出すことが出来ないものがあつた。

——いけない、いけない、……

こんなことではいけない。……わざと自分を叱りつけて、雨潮のたれる洋傘片手に甲板に乗り込んだ。相変らずの波音であるがその中を、彼女のすつうしろから来る靴音があつた。

「——あつ！」

しのぶは驚をあげた。

思いの客ものであつた。

急手も、あつと叫んだやうに見えたが、それは彼女の錯覚から知れない。唯、何か彼女に話しかけたさうに唇を動かしたのは事実であつた。

押され押されしながら、肩り来にぶつかり、彼は彼女の方へ眼を向けた。

すると、意外なことが起つたのだ。あんなにまで、彼を求めてゐられ、日本船客の検出も同様なも有り来りの客扱、且つ無感心なる船員当事、客扱部にある船員は絶対に見られてゐる、而して二不可能に見られてゐる、而して二

（船員相談係）

答　船員の許可を得れば出来ます

問　東京國債前場

（午前十一時）

	前日	最高	最低	最終
甲五年	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇
乙五年	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇
丙五年	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇
義一四年	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇
二十年	九八・六〇	九八・六〇	九八・六〇	九八・六〇

東京短期前場

（午前十一時）

	前日	最高	最低	最終
第一回	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇
第二回	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇
第三回	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇
第四回	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇

東京長期前場

（午前十一時）

	前日	最高	最低	最終
第一回	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇
第二回	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇
第三回	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇
第四回	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇

大阪短期前場

（午前十一時）

	前日	最高	最低	最終
第一回	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇
第二回	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇
第三回	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇
第四回	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇	一〇〇・三〇

伯國の陶磁器

邦品進出は中級品を

ブラジル側の調査に依れば、ブラジルに於ける陶磁器輸入総額の約七割は日本品で占められてゐるが、最近三年来北部ブラジル人の嗜好が高級品に移つて来たので、日本品の中心も従来の中級品から高級品へと転換しつゝあるから、我陶業者としては進出の絶好機会である。

今日陶磁器輸入品が最も盛んに輸入されてゐる地域は南部ブラジルを中心に最近十ケ年に亘る発展ぶりを示し、首都リオ・デ・ジャネイロ以北は現在、殆ど見るに足る程の輸入がない。これが為め従来の国内販売業者は輸入税引上げと相俟つて外国品の販売業者は非常な打撃を受けてゐる。

（リオ特電）

九三五年ベルナンブーコ港輸入陶磁器は一、四八五トン、四八〇コントス（邦貨九百五十万圓）で昨年の約倍額を示し、二度も三度も輸入額を増加してゐる。

そうした風に進んでは、輸入税引上げは勿論、日本品の中でも、陶器は殆ど見るに足る程の輸入がない。

いや、それどころか、彼女はきつぱりと断つた表情を無理矢理にそうわけて、その中へ溺れるやうに隠れてつたまゝで、暫く陶器一個買はずに居る始末である。

（リオ特電）

ブラジルに於ける陶磁器輸入総額は、一九三五年（昭和十年）に於ては、六〇八コントス（邦貨九百五十万圓）の約一割に、又同年本邦陶磁外輸出総額、四、八六二圓の約一分五厘に相当する。伯國内地価よりの移入品は七倍強と云ふ高価品が七割強と云ふ状態から見ても、輸入品の分野は僅に高級品に過ぎない而して同国における陶磁器は大体装飾品として使用されてゐる。

地方

自治団の設置が地方の主要問題として行くべきであるが、この点に於ては、地方人士の一層の覚醒を促したい。

（東京特電）

時局経済相談欄

豚の飼料豆粕の入手方

問　豚ケ月前から豆粕が無く豚の餌に困つて居ますが何うすれば入手出来ますか

答　市部又は産地業者なれば配給組合に入手方斡旋を依頼なさい（農務課談）

問　貿易の輸入業務に関し、何処へ登録を申入すると宜しいか

答　外務の許可を得れば出来ます（通商相談所談）

國民士氣と地方組織

農業地方人士の堅実なる「農魂」の信念とよりよき文化とを、七・七禁令の実施が脅威して破壊の危機に瀕せんとするなうた。しかし、これではならない。これでよいのかといふやうな疑問を抱いてゐるものは恐らく多数あるであらう。

「贅沢は敵だ」とか「国債は愛国債」とか云ふ標語は、既に国民の耳に胼胝ができる程聞かされてゐるものと見られる。

日本少女歌劇

十七日公会堂で

先般来演じた日本少女歌劇一座が、更に来る十七日から公会堂に於て公演を開催することゝなつたが、日本の女性美を表現した歌劇として立派な出来栄えを示すものがあるから、多数の観客を期待されてゐる。

（台北特電）

日本舞踊聯盟

台北で結成さる

台北市在住の邦人演芸関係人達は、時局下銃後婦人としての責任を痛感する処あり、今回日本舞踊聯盟を結成、目下同好者の勧誘中であつたが、去る十六日午後七時から台北市○○町○○料理店○○楼上に於て発会式を挙行、役員を左の如く決定した。

会長　○○○○

副会長　○○○○

理事　○○○○

○○○○

○○○○

臺灣日日新報
昭和十五年十一月十六日（土曜日）　第一万四千六百十三號　（一）
（第二朝）（朝治卅一年五月九日第三種郵便物認可）
本日夕刊共十二頁

九日より十五日迄 事變情勢の概況
支那派遣軍報道部發表

【南京十五日發同盟】支那派遣軍報道部發表

十一月九日拂曉十五日に至るまでの支那事變情勢の概況左の如し

一、大江八年秋季攻勢以來敵の主なる抗戰線たりし山岡、崇陽、岡北、宿松、潯陽南岸地區に於ける我軍の攻勢に壓迫せられ敵は其の主力を擧げて之が增援に努めたるも我軍の攻勢は愈々熾烈となり敵は遂に潯陽南岸地區の確保を斷念するに至り十月廿四日以來我軍の攻勢に對し

新國民生活體制の確立

綜合國力發揮の基幹

一

今日わが國が直面してゐるその多難なる内外情勢に鑑み、之を突破するには、どうしても擧國的國民組織を第一目標として、國民國防力の最大限を發揮して戰ひ抜かれねばならない。さがために昭和研究會が提唱されて、所謂新體制の構想が醞釀されてゐるが、之を更に具體の事に當つては、如何なる新體制の下に於ても、現在の國民生活の實狀

本島水産界も新情勢に則應

生産、販路轉換等に大躍出

英、米後退に代つて
獨伊勢力の進出
—北京に見る國際勢力消長—

鹽水港パルプ工業
原石を焼く施設が本月末竣工

全國經濟會議の設置
全國金融協議會で採擇

アルコール輸送施設は漸次充實
普通酒精のバラ輸送は明春から

刈取の遅い籾は碎米歩合が多い
農林省農試の試驗

獨英の優劣明白
アメリカは跛行景氣
—世界經濟の動向—

我國生保現況
簡保其他を計せば三百七十二億圓を突破

製糖開始
七工場は十二月一日から

臺灣不動産
高雄に住宅建築

臺北州建築材料商組合總會

經理統制令惡談會
臺中、高雄、臺南でも開催

新竹州の豚肉調整打合

勸銀副總裁
下旬來臺

貸出増、預金減
—十月中島内銀行尻—

米國財界は
獨戰時經濟の
景氣の偏在

大日本加里臺灣支部長更迭

臺銀發行券消長

在中支諸國策會社
今期業績は大體好調

植檢十月中移出檢査

新竹州米檢査

滿洲國の特殊會社運營
強化刷新軌道に乘る

内外商況（十五日）

東京短期後場

兜町後場況

三國同盟の
米國の觀察

英國の頽勢
英國の運命

株式會社 大有商行
台北町本　電話三七七四・八〇四二番

株式會社 臺北印刷所
臺北市榮町二ノ二　電話三七七四・八〇四二番

株式會社 臺灣日日新報社
臺北市榮町二ノ二　電話三七七四・八〇四二番

株式會社 臺灣新聞社
臺北市榮町二ノ二　電話三七七四・八〇四二番

株式會社 臺灣經濟新報社

世紀の除夜

北村小松作

都竹伸一畫

（四）

幸不幸（中）

「……そんな風つてあるものなのかねえ……」

久子は、こんな風ようも呟いて、いくら眺めしかしその心の中にまで立ち入る術を知らずはいけないと思つたらしく、こんな風な言葉をもらしたきりだつた。

「あたしも、こんだに何へ出る早晨程になんにも考えようとは思つてはなかつたわ。——いづれ、お正にきまつてる筈のはどこかで出會ひ事もあるだらうつて風は感へてるけどね……」

「さうね……」

久子は、感慨ぶかうに頷くようにつく

「……でも、あなたはそんな風ちつともうしやらなかつたもんだから、あたしの想像として云つたんで、那にあなたの心境にたゝつて如何しようかなんて感へてなかつたのよ。……悪く思はないでね……」

「そんな風を感へてよ……」

都子はやはり微笑してゐる。

「何の人にならう、あたしこんなの……」

「たゞが」

「聞つていいア」

「あゝ、いいわ。あたしには、あなたにだけは何でもお話しし、何でも、聞かして聞きたいのだから……」

「嬉しいわ。たゞけど、人間つて……感情を捨て切れられるものなのかしら……感情つてものをスラリと捨て切れられるものなら、ずゐぶん楽だらうと思ふ事があるのだけれど……」

「あたしは、初めは捨て切れないと思つてゐたわ。……捨て切れないと思つたから自分を捨てしまはうと思つたのよ……」

美津子の眼からは、いつの間にかその感覚が消え去つてゐた。

「……それから、あたし、人間はある一人に對する感情を捨てられるものだと思ひ初めたの。……何年間か一緒に生活してゐた夫婦でも断然として他に何のいくたくもなく凝つてゐる人もあるのだから……あたし、人には出來る事、自分に出來ないわけはないと思ひ始めたのよ。……そして、捨て切れるつもりはないんだけど……」

「さうね……」

久子は、感慨ぶかうに頷くようにつく

「……でも、あなたはそんな風ちつともうしやらなかつたもんだから、あたしの想像として云つたんで、那にあなたの心境にたゝつて如何しようかなんて感へてなかつたのよ。……悪く思はないでね……」

「そんな風を感へてよ……」

都子はやはり微笑してゐる。

「何の人にならう、あたしこんなの……」

「たゞが」

「聞つていいア」

「あゝ、いいわ。あたしには、あなたにだけは何でもお話しし、何でも、聞かして聞きたいのだから……」

「嬉しいわ。たゞけど、人間つて……感情を捨て切れられるものなのかしら……感情つてものをスラリと捨て切れられるものなら、ずゐぶん楽だらうと思ふ事があるのだけれど……」

「あたしは、初めは捨て切れないと思つてゐたわ。……捨て切れないと思つたから自分を捨てしまはうと思つたのよ……」

美津子の眼からは、いつの間にかその感覚が消え去つてゐた。

「……それから、あたし、人間はある一人に對する感情を捨てられるものだと思ひ初めたの。……何年間か一緒に生活してゐた夫婦でも断然として他に何のいくたくもなく凝つてゐる人もあるのだから……あたし、人には出來る事、自分に出來ないわけはないと思ひ始めたのよ。……そして、捨て切れるつもりはないんだけど……」

（第三種郵便物認可）　昭和十五年十一月十六日（土曜日）　臺灣日日新報　第一万四千六百十三號　（五）

臺日各地綜合版

各庄に神社造營
大屯郡七庄一齊計畫

方針の万全行き届かぬことの遺憾を感じ、今回より改善の途に着手した

【臺中電話】大屯郡では皇民化運動の徹底と相俟つて敬神崇祖の念を高めるべく昭和十六年度より郡下七庄に於いて夫々神社を造營することになり目下鋭意その實現に努力中であるが一般農民の時代に目覚め神社設置の要望熾烈なる土地人の祭りを永く禁止し神社參拜をなす申合せをなしたる

南支・南方版

覺石山で萬歲奉唱
汕頭・明治節催物で賑ふ

【汕頭支局發】明治の佳節に於ける汕頭の催しは二十三日午前八時から汕頭神社の祭典に始まり、午後一時から汕頭公園で陸海軍將兵慰問演藝會が開かれ、次いで午後二時から覺石山で萬歲奉唱會が催された。

潮汕地方の家畜改良
臺灣の種牛、豚を讓受け

【汕頭支局發】臺北州農會の畜産指導員が數次に亘り潮汕地方の家畜改良に乘り出す事になつてゐるが、内地産牛馬は氣候風土の關係上臺灣に適せず、從つて臺灣の種牛、豚を讓受けて改良に當る事になつてゐる。

敗殘兵が辻强盜

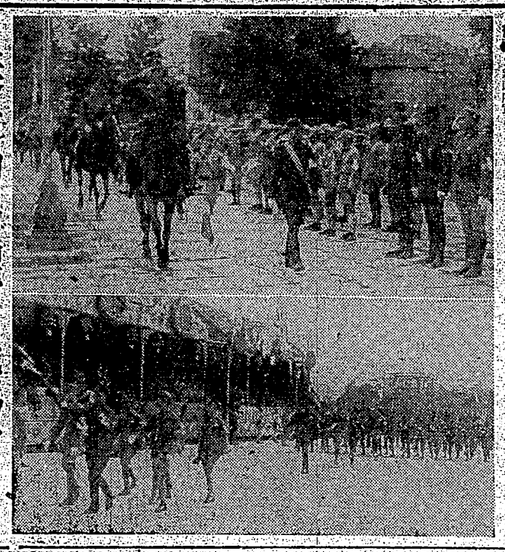
【汕頭支局發】無事を傳へられた汕頭地區の敗殘兵の殘黨が辻强盜を働いてゐるが、通行人の手荷物を片端から奪ひ取つた上、衣類まで剝ぎ取つてゐる。

第一線皇軍へ新聞を贈呈

【汕頭支局發】本社を始めとして汕頭各新聞社へ數百通の慰問袋が寄せられたが、汕頭新聞社では之等慰問袋の中から特に優秀なもの數百個を選び、第一線皇軍將兵へ贈呈することとなつた。

廣東省立銀行復業

南支那開發の復興を標榜する廣東省立銀行の復業式は八日擬定出の本店で盛大に擧行された、當日は復業當日の預金を立替拂



新政府軍隊觀兵式

開東出山口部隊參加による新政府軍隊の觀兵式　首位上には部隊中の手品一中將が乘馬で堂々と分列

挺身的活躍に感激
在汕の一女性から感謝狀

【汕頭支局發】現地當局に贈られた大和撫子の美談――十一月三日汕頭の新政府各官廳の山車の巡行が行はれた汕頭居留民會主催の提燈行列が、當日會に參加の邦人一同の感激に感激に感激を呼んでゐるが、邦人一同の感激に感激を呼んでゐるが、邦人一同の感激に感激を呼んでゐるが、邦人一同の

三内親王様明治神宮御參拜と神々しさを增す式殿

各學校兒童の奉迎場所　同宮　參宮　同宮三内親王殿には十四日午前八時二十分御自宅を御出門下　同宮殿　久邇宮邸子女王殿下　朝香宮鳩彦王殿下　賀陽宮恒憲王殿下　伏見宮博恭王殿下　同妃殿下　同子女王殿下　同妃殿下　華子女王殿下　久邇宮邦彦王殿下　同妃殿下　朝香宮鳩彦王殿下　同妃殿下　賀陽宮恒憲王殿下　同妃

神宮大會を顧みて（三）

番狂せ續出

中等部、壯年のみ順調

一般男女子共…ベタ

△一般男子

ベタと大物が破れ旗に女子は比較的堅実

ひかがない優勝者が生れた、中等野球壯年のみが予想された通りNO1が勝つた

小寺は本村に破れ關田も後藤に敗れて姿を消し、關米藤選に敗れねつも破れなかつた關米好選手は第一回戦は優勝の下に敗退の如く十三日より元気一杯の試合に入つたが一行の試合は降雨の為め全部順延となつた

十五日第一回戦より

取丸浮船△二十一百米間自由泳　後四・三〇宮崎商・後九・四六鹿兒島商　向兒島商△二十三日鹿兒島商△二十四日鹿兒島商対△二十五日鹿兒島商対△二十六日鹿兒島商対△二十七日鹿兒島商対△二十八日鹿兒島商対△二十九日鹿兒島商対△三十日鹿兒島商対△三十一日鹿兒島商対△一日鹿兒島商対△二日鹿兒島商対△三日鹿兒島商対△四日鹿兒島商対△五日鹿兒島商対△六日鹿兒島商対△七日鹿兒島商対△八日鹿兒島商対△九日鹿兒島商対△十日鹿兒島商対△十一日鹿兒島商対△十二日鹿兒島商対△十三日鹿兒島商対△十四日鹿兒島商対△十五日鹿兒島商対△十六日鹿兒島商対△十七日鹿兒島商対△十八日鹿兒島商対△十九日鹿兒島商対△二十日鹿兒島商対△二十一日鹿兒島商対△二十二日鹿兒島商対△二十三日鹿兒島商対△二十四日鹿兒島商対△二十五日鹿兒島商対△二十六日鹿兒島商対△二十七日鹿兒島商対△二十八日鹿兒島商対△二十九日鹿兒島商対△三十